

## 日本産業精神保健学会主催

# 精神科医のための産業保健教育研修会

経済情勢の厳しさに伴う経営環境の悪化や、企業組織の見直しに伴う仕事の質及び量の変化等により、労働者の心身の負担増が懸念されています。実際に心の健康問題により休業している労働者の数や、自殺者数も高い水準で推移しています。

こうした中において、労働者の心の健康問題に関する相談体制の整備は、わが国の喫緊の課題の一つとなっています。当研修会は、上記相談体制の整備に関し、国が労働者健康福祉機構に委託して行っている「メンタルヘルス不調者等の労働者に対する相談機関による相談促進事業」に関わるものです。同事業は、国が定めた「相談機関登録基準」を満たした相談機関を名簿登録・公開（労働者健康福祉機構ホームページ上にて）等することで、労働者の心の健康問題に関する相談体制を整備することと、心の健康の保持増進を図ることを目的としています。

その相談機関登録の際の要件の一つとして、相談機関に、精神科医または精神科医が所属する医療機関の関与（契約）が求められています。また逆に、関与する精神科医には、指定された研修を受けることが義務づけられ、その一つに当研修が指定されています。

本研修会は、同事業に参画をする、あるいは参画を予定される精神科の先生方を中心に、産業保健および職域に関与するにあたって知っておくべき知識等を提供するものです。そもそも産業現場とはどのようなものか、産業保健活動とは、また、精神科医としてどのように関わっていけばいいのかについて、現場で遭遇するケースも取り上げて解説するものです。ぜひ振るってご参加ください。

講 師 ①産業現場と産業保健活動（葛飾区医師会副会長・加藤雅治先生）  
及びテーマ ②精神科医の関わり方の留意点（臨海病院メンタルクリニック部長・荒井稔先生）  
③実習（ケース・カンファレンス）（神田東クリニック副院長・高野知樹先生）

日 時：平成 21 年 3 月 7 日（土） 13：30 開場 14：00 開講～17：00 終了予定  
会 場：日本教育会館・第五会議室（千代田区一ツ橋）<http://www.jec.or.jp/>  
地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅(A1 出口)下車徒歩 3 分  
参 加 費：6,000 円（一律当日支払い）

事 務 局：日本産業精神保健学会・会員事務局 担当：古田  
〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 519 洛陽ビル 3 階  
株式会社春恒社 学会事務部内

申込方法：E メールまたは FAX  
まずは E メールまたは FAX にて、参加ご希望の旨を事務局までご連絡ください。  
追って事務局より、メールまたは FAX にて申し込みフォーマットをお送りいたします。  
申込書を事務局にお送りいただいて、申し込み完了となります。

申 込 先：E メール [occ0307@shunkosha.com](mailto:occ0307@shunkosha.com) FAX 03-5291-2176

認定ポイント：日本精神神経学会専門医制度 C 群（予定）

本研修会受講者には、日本産業精神保健学会の修了証を発行いたします。